

令和5年度 第2回 庄内学園学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年7月19日（水） 14時00分～15時30分
- 2 開催場所 庄内学園 会議室
- 3 出席委員 日置宇津広 佐藤眞悟 佐藤和彦 木村裕子 山中千恵子
徳増祐志 後藤いづみ 荻 靖義 宮本優子 花島紳吾
オブザーバー 藤田直広（庄内協働センター所長）
- 4 欠席委員 窪田茂樹 山本真哉 日置 寛
- 5 学 校 石田直美（校長） 榊原秀洋（教頭） 横山勝之（教頭）
中嶋恵美（主幹教諭） 古橋美樹（CSディレクター）
- 6 教育委員会 牧野知子（教育総務課）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 古橋美樹（CSディレクター）

会議の前に、生徒代表の8年生より一学期がんばったことの発表があった。

9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から今年度は徳増委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

10 第1回学校運営協議会の確認

11 協議事項

- (1) 児童生徒の安全・安心を守る取組について
- (2) 支援策の具体化

12 会議記録

司会から、委員総数13人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 児童生徒の安全・安心を守る取組について

議長の指示により、中嶋より資料1に沿って、現在の避難場所（高台）までの避難経路を動画で、5月23日に行われた避難訓練の様子を写真にて説明があった。また、先日の大雨の際に、地域で多くの土砂崩れがおき、避難場所等の見直しを検討している。この後、垂直避難の避難場所候補（屋上）を見学していただき、ぜひ委員の皆様にご意見をいただきたいとの説明があり、見学後委員から以下のような発言があった。

・避難の際に使用するヘルメットが廊下に並べて置いてあるが、地震の時はヘルメットが落ちて廊下に散乱し、避難の邪魔になるのではないかと思う。自分の物を探すのも難しいのでは。置き場所を考えた方がいいと思う。（宮本委員）

・中学生の避難場所（高台）は大丈夫だと思うが、小学生の避難場所（高台）は元々崖だったところを削った場所なので、崩れやすいのではないか。十分安

全確認をしてから避難をした方がいいと思う。(佐藤真委員)

・災害時には高台に向かって車も通ると思うので、道路を走って避難するのは危険ではないか。地震があってから津波が来るまで最短何分くらいかによって、高台避難か垂直避難か安全な方を選ぶのが良いのではないか。(花島委員)

・屋上へ避難するのは良いが、十分な広さがあるのか。(日置宇委員)

・旧校舎屋上には柵がないので、避難場所にするのは危ない。足元も危ないので最上階の屋内に避難すべきではないか。(佐藤和委員)

議長より、運営協議会としては「最上階(屋内)に垂直避難をする」が良いのではないかと発言があり、全員異議なくこれを了承した。

(2) 支援策の具体化

議長の指示により、中嶋より資料2～5、動画資料に沿って支援ボランティア報告、進行報告があり、委員より以下のような発言があった。

・星空観測以外にもいろいろやっていきたい。保護者に意見を聞きたいので、学校側でアンケートを取ってほしい。(日置宇委員)

13 指導・講評

牧野主幹より、資料6、7に沿って自己評価について説明があった。

14 その他の報告・連絡事項等

司会から次回会議は、令和5年11月6日(月)14時から会議室で開催する旨の報告があった。